

平成30年12月教育委員会定例会議 議事録

開会日時 平成30年12月20日（木） 午後 3 時  
閉会日時 平成30年12月20日（木） 午後 3 時27分

場 所 岡崎市役所東庁舎 2 階大会議室

出席者 教育長 安藤 直哉  
教育委員 小出 義信 岡田 京子 福應 謙一 上原 三十三

説明のため出席した職員

小田教育部長 伊豫田教育監  
神尾教育部次長兼総務課長 小野教育部次長兼社会教育課長  
浅岡施設課長 山本学校指導課長 宮本総務課副課長

議事録指定職員

保田総務課総務企画係係長 岩月総務課主任主査

日程

- 日程第 1 報告第 8 号  
損害賠償の額を定める専決処分について
- 日程第 2 第20号議案  
愛知教育大学との連携について
- 日程第 3 第21号議案  
岡崎市立学校管理規則の運用について
- 日程第 4 その他  
平成31年度小中学校入学式等儀式の実施日について
- 日程第 5 第22号議案  
議会の議決を経るべき議案に関する意見について

（議題等及び議事の要旨）

安藤教育長

議事に入る前に、日程第 5、第22号議案「議会の議決を経るべき議案に関する意見について」は、教育委員会会議規則第 8 条第 1 項第 4 号の規定に基づく岡崎市情報公開条例第 7 条による、本市及び国等の内部における審議・検討又は協議に関する情報であって、公にすることにより率直な意見の交換若しくは意思決定の中立性が不当に損なわれる恐れがある案件であることから、秘密会として審議することを発議し賛成委員の挙手を求める。

挙手（全員）

安藤教育長

秘密会として審議することを決定

日程第1 報告第8号

損害賠償の額を定める専決処分について

施設課長

議案書等により説明

安藤教育長

質疑を許可

（質疑なし）

日程第2 第20号議案

愛知教育大学との連携について

学校指導課長

議案書等により説明

安藤教育長

質疑を許可

（質疑なし）

安藤教育長

第20号議案「愛知教育大学との連携について」の採決（挙手を求める）

挙手（全員）

安藤教育長

原案のとおり可決することを宣言

日程第3 第21号議案

岡崎市立学校管理規則の運用について

学校指導課長

議案書等により説明

安藤教育長

質疑を許可

福應委員

管理規則に従って3日間の休業日を決めるわけだが、平成31年度はこの（10月上旬の水、木、金曜日の）3日間ということで、平成31年度から開始ということであるので、次年度以降は曜日の関係で日程が動くと考えてよいか。

学校指導課長

平成31年度についてはこの日程で行いたいと考えている。次年度以降は実施状況からあがってくる課題等を踏まえながら改めて日程を調整していく予定である。最終的にはキッズデイズから、国が提唱しているようなキッズウィークまで広げていけたらと考えている。

小出委員

日程案について保護者等への意向調査等が行われたか。

学校指導課長

保護者へのアンケート等に行っていないが、今年の夏休みに実施される予定であった各種大会の日程を秋に変更して各学校で対応した結果について、小中学校長会や体育部から意見を聞いている。また、教職員組合を通じて教職員へアンケートを行い、子供の健康管理面や教職員の働き方改革の面からも、キッズデイズの設置に賛成という肯定的な意見が多く寄せられた。

|        |  |
|--------|--|
| 小出委員   | 曜日が水、木、金曜日となっているが、保護者の勤務状況等について、各家庭事情への反応はどう考えられるか。  |
| 学校指導課長 | 懸念されるのは、育成センターや保護者が働いている家庭の子供の預かりというところだが、こちらについては、こども部とも連携をして調整を進めている。根幹の育成センターについては、夏休みに開いていた日程をキッズデイズの期間の朝から開いて子供のケアを十分にできるように考えていきたいという回答をもらっている。  |
| 小出委員   | 実際に運用をする際に、各家庭側の反応をどう捉えるかという問題があるのではないか。PTAへの意見聴取は行われているのか。日程を決める前に色々な意見聴取をしたほうが良いのではないかという気がした。   |
| 学校指導課長 | 小中学校長会には、11月の時点で案を検討中であるということの投げかけを行った。各学校との行事の整合性、学校と地域との連携も踏まえて10月にキッズデイズを設置するという案を考えている。この案が通れば、PTA連絡協議会、総代会等へ情報提供を行い、早い段階で学校を通じて保護者への通知を行っていきたくと考えている。                                     |
| 小出委員   | 教師側から見ても生徒側から見てもこの案はよいと思うが、家庭側から見るとウィークデイの3日間が休日になるということに対して、家庭側への情報提供を事前に行うことができたらよかったのではないかと思う。  |
| 学校指導課長 | これまで、学校側には校長だけではなく一般教諭を含めて広く意見を求めている。委員からの指摘のように、案の決定前に保護者へ知らせていくことにメリットがあるということについて理解ができるが、今回が初めての試みということもあり、2,000人近くの教職員の中には家庭を持っていて保護者であるものも多くいるため、こうした意見も踏まえ、できるだけ多くの教職員からの意見を集めて提案を行っている。 |
| 小出委員   | 教師も保護者であるということは理解する。ただ、一般の保護者とは認識が少し違うものだと思う。今後、こういったことのあり方についても考えてもらえるといいと思う。   |
| 安藤教育長  | 第21号議案「岡崎市立学校管理規則の運用について」の採決（挙手を求める）<br>挙手（全員）   |
| 安藤教育長  | 原案のとおり可決することを宣言  |

#### 日程第4 その他

##### 平成31年度小中学校入学式等儀式の実施日について

|        |           |
|--------|-----------|
| 学校指導課長 | 議案書等により説明 |
| 安藤教育長  | 質疑を許可     |

( 質疑なし )

日程第 5 第22号議案

議会の議決を経るべき議案に関する意見について

( 秘密会 )

岡崎市教育委員会会議規則第 14 条第 2 項の規定により、ここに署名する。

平成 30 年 1 月 24 日

教育委員会教育長 安藤 直哉

教育長職務代理者 小出 義信